

●ミニフォト

清音の冬の祭り



雪で遊ぶ子どもたち

ウインターフェスティバルが2月1日、きよね夢てらすと清音小学校で開催されました。ダンスコンテストやスタンプラリークイズ、スラックラインなどが行われ、約700人の親子連れらが談笑しながら祭りを満喫していました。

男女がともに輝く社会に



演奏も披露された大会

総社市婦人大会が1月24日、市民会館で行われました。婦人会員ら約900人が参加。難病を抱える妻を支え音楽活動を再開した夫婦デュオのESPERANZAが講演し、「言葉で気持ちを伝えることが大切」と呼び掛けました。

列車でライブコンサート



フィナーレは「花は咲く」を合唱

東日本大震災復興支援チャリティコンサートが1月18日、井原鉄道特別列車「夢やすらぎ号」を貸し切り開催されました。市内で活動する7組のバンドらが出演。乗客は車窓からの景色を眺めながら歌を楽しんでいました。

美しい自然環境を守りたい



寄付をする児童

貴重な動植物が生息するヒイゴ池湿地の保全にと、2月13日、総社北小学校の児童が北の吉備路保全協会にアルミ缶の回収などで得た9万2994円を寄付しました。同協会は、「ヒイゴ池の環境を共に守りましょう」と話しました。

華やかな桃の節句



ひな人形に見入る小学生

まちかど郷土館では2月10日からひな人形を飾り、訪れる人の心を和ませています。飾られているのは寄贈を受けた御所飾りなど4組。大正から昭和にかけて作られた優美なひな人形は、4月5日まで飾られる予定です。

学校給食を身近に感じて



調理器具を見学する親子

学校給食について知ってもらう「学校給食を知っ展VI」が1月16日と17日、天満屋ハッピータウンリブ総社店で開催されました。給食ができるまでのパネルや調理器具の模型を展示。買い物客らは興味深げに見学していました。

100歳おめでとう



家族に祝福される小原さん

小原政子さん（富原）が1月15日に満100歳の誕生日を迎えられ、16日に市から記念品が贈られました。絵描きや読書が趣味だという小原さん。長寿の秘訣は、くよくよせず、楽しく生活してきたことだそうです。

100歳おめでとう



家族に祝福される假谷さん

假谷義雄さん（福谷）が2月5日に満100歳の誕生日を迎えられ、9日に市から記念品が贈られました。農業に従事し、将棋や習字が趣味だったという假谷さん。長寿の秘訣は規則正しい生活を送ってきたことだそうです。

自分の思いや考えを標語に



左から山下さん、脇本さん、藤原さん

第65回社会を明るくする運動の標語コンテストで最優秀賞に山下なな美さん（総社中央小4年）、優秀賞に脇本悠輝さん（清音小5年）と藤原怜さん（総社東中1年）が選ばれ、表彰の伝達式が1月15日、市長室で行われました。

バドミントンで全国の頂点に立つ

第23回全国小学生バドミントン選手権大会

昨年12月に新潟市で行われた第23回全国小学生バドミントン選手権大会に出場した平田璃月さん（常盤小4年・中央六丁目）が、優勝の栄冠に輝きました。平田さんは「優勝できてうれしかった」と喜びを語りました。また、今年の夏に開催される全国大会に向け、「練習して、次も優勝したい」と気を引き締めていました。



トロフィーとメダルを手にし、笑顔の平田さん



迫力あるプレーで観客を魅了する

プロバスケットボールの技を体感

男子プロバスケットボールTKbjリーグ

TKbjリーグの高松ファイブアローズ対京都ハンナリーズの試合が2月7日と8日の両日、きびシアターで開催されました。総社市初となるプロの公式戦を観戦しようと、市内外から約1700人が来場。スピードと迫力満点のプレーに観客は圧倒されていました。



地方創生の歩みを止めるな

総社市保健福祉大会

総社市保健福祉大会が1月31日、市民会館で開催されました。「地方都市と社会保障」と題し、増田寛也元総務大臣が講演。増田さんは、地方創生について「人口減少を恐れず適切な制度改革を行い、まちの魅力を見出すことが必要」と。また、「地域力を向上させるには人が一番大切」とも述べ、傾聴した約800人の市民らは、地方が自立するまちづくりを学んでいました。



講演する増田寛也さん

総社の宝を火災から守る



一斉に放水する消防隊員

1月26日の文化財防火デーを前にした21日、井山宝福寺で消防合同訓練が行われました。訓練は同寺三重塔付近で火災が発生したと想定。同寺の関係者や消防隊員は、初期消火や延焼を防ぐための放水訓練に臨みました。

市民を守る決意



安全・安心なまちを目指す

消防団員の士気を高めようと、消防出初式が1月18日、市民会館で開催されました。式には消防団員（18分団525人）や消防職員ら約600人が参加。市民の安全・安心を守る消防団員としての自覚を新たにしていました。

地元の農産物を給食で味わう



地産地消給食を楽しむ清音小児童

市特産のさつまいも「きびみどり」を使ったパンが2月2日、市内全小中学校の給食に登場しました。パンはきびみどりの葉と茎の粉末を混ぜ、焼き上げたもの。児童らは、「少し苦いけどおいしい」と言いながら味わっていました。